

昼 公 演

アレクサンドル・ガラガノフ	魔笛の主題による変奏曲 (F.ソル)
高須大地	「組曲ニ長調」よりプレリュード (M.M.ボンセ)
伊藤兼治	「ソナチネ」よりアレグレット (F.モレノ＝トロバ)
生田直基	禁じられた遊び (作者不詳) ブルガレーサ (F.モレノ＝トロバ)
デュオ	「アンクラー・ジュマン」よりカンタービレ (F.ソル) リベルタンゴ (A.ピアソラ) 主よ、人の望みの喜びよ (J.S.バッハ) ほか
カルテット	オーステイン・タンゴ (R.ディアンス) ほか

夜 公 演

岡本拓也	「3つの川辺のスケッチ」より アンダー・カレンツ、リバー・ベッド (K.カラハン) ほか
小暮浩史	亜麻色の髪の乙女 (C.ドビュッシー／ブリーム編) リブラ・ソナチネ、ヴァルス・アン・スカイ (R.ディアンス) ほか
徳永真一郎	コラル前奏曲「目覚めよ、と呼ぶ声あり」BWV645 (J.S.バッハ／D.ラッセル編) 森の中で (武満徹) テリュール (T.ミュライユ) ほか
熊谷俊之	鐘のあるキューパの風景、エリのためのパッサカリヤ (L.ブローウェル) ほか

チケット

2021年8月28日(土)－昼夜2公演

公演	開演	開場	終演予定	一般	学生
昼公演	13:30	13:00	15:10	2,500円	1,500円
夜公演	17:00	16:30	19:30	3,000円	1,800円

●各自由席 ●本公演はハーフ60の設定を行いません

チケットのお求めは

宗次ホールチケットセンター

☎ 052-265-1718 (営業時間10:00～16:00)

チケットぴあ

☎ 0570-02-9999 URL <https://t.pia.jp/>

チケット発売日／7月11日(日) 10:00より

ticket

昼夜セット券
※一般のみ
5,000円

ticket contact



お客様へのお願い

- 発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください ●来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。
 - 館内ではマスクを着用してください。●開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。
- スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページ[www://munetsuguhall.com](http://www.munetsuguhall.com)をご覧ください。

宗次ホールアクセス

access

- 〒460-0008 名古屋市中区栄 4 丁目 5 番 14 号
- 地下鉄栄駅12番出口より徒歩4分
- 名古屋駅よりタクシーで約20分(料金:約1,200円)



Nagoya Guitar Festival

8th festival

SATURDAY, 28.AUGUST, 2021

at. Munetsugu hall



Interview -Meet the NGF-

出演ギタリスト独占インタビュー

Shin-ichiro Tokunaga
プロを目指した理由とそのタイミングは？
中学校3年生の時ですね。それまでは学生のコンクールに出てたんですけど、中3の時に始めて学生だけでなく大人も出てくるようなコンクールで優勝しました。その時にギタリストになることを強く意識するようになりました。そして高校の時に始めて海外に行きました。フランスのルアブルという港町に10日間留学しました。それこそイギリスとの国境近くですね。そこからフランスで将来勉強したいなと思い始めていました。夢を見始めたというか色々とぼんやり考え始めました。そこからは割とトントン拍子で？全然そんなことも無くて。高1、高2と東京国際ギターコンクール



第8回 名古屋ギターフェスティバル 2021
エレキやりたくてギター教室行ったら気づいたらクラシックギターどどんハマっていくという感じでしょか？
ちょうど自分が高校生くらいの頃に日本の音楽大学にもギター科ができてきた時で。その情報を知って昭和音楽大学のギター科に1期生として入学したんだよね。もちろん当時「音楽の道は厳しいぞ」とか周りも言われてたけど自分もまだ若いからそういった心配する声とかアドバイスには中々聞く耳が持たなくてね、自分の意思を持って「やるぞ」みたいな感じで大学へ通い始めた。でもいざ入ってみたらプロになろうとかどうやったら音楽に携われるのかとか将来の事を考え始めて凄く不安になったのを良く覚えている。大学1年の夏には悩み過ぎて大学辞めようかと思った(苦笑)
僕なんか大学1年生の時に将来の不安とか

小暮君は東京国際とかヴェリア国際コンクールとか様々なコンクールで素晴らしい成績を収めているけどそんな小暮のことを皆さんに1行で伝えるとするとズバリ「最短距離の男」というイメージがあるんだよね。それはまた面白い表現ですね。伸び率が最短とかではないですよ(笑)クラシックギターの前にはアコースティックギターだったかな？ギター自体を始めたきっかけは？
そうです。高校1年生の時に押尾コータローさんがインストールメンタル(楽器だけの音楽)のジャンルをテレビで派手に弾いてるのを観て、そこで「カッコいいな」と思って。あと、父も兄もギターを弾いていたので家にギターがあって、それを引っ張り出してあれこれ見様見真似で独りで叩いたり、弾いたり、そんな感じで始めました

2021. 8.28.Sat
栄・宗次ホール
Takuya Okamoto
高校時代に東京国際ギターコンクールでも2位を獲得したわけですね。同時に留学の準備も進めていたの？
そうですね。留学をするために色々な情報を得たくて高校時代にコブレンツギターフェスティバル(ドイツ)にも参加したりしました。海外の演奏家の演奏やレッスンを受けることで段々と留学のイメージも湧いてきました。そしてアルヴァロ・ピエッリ先生が教えているウィーン国立音大に留学したいと思うようになりました。先生の演奏も好きだったし、ウィーン国立音大には朴葵姫さんや熊谷俊之さんなど素晴らしい先輩ギタリストが多く在籍していたので僕も行きたいなと。いきなり日本の普通科の高校からウィーンに行くと言うことで、周りは受験勉強の中、僕は音楽理論やドイツ語の勉強をしていました。自分で



インタビューの続きはWebで！



当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。
最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。





熱い夏が再びやってくる！！

第8回を迎えた名古屋ギターフェスティバル、今年も2公演でお届けします。昨年は残念ながら中止となってしまいましたが今年はパワーアップして様々な工夫を凝らして帰ってきます！

昼の部は普段なかなか聴くことができない名器が名古屋に大集合。ギターのストラディバリとも呼ばれるアントニオ・デ・トーレスをはじめ、ハウザー、ラミレス、ルビオなどの歴史名器から現代の名器までもが宗次ホールに大集結！名古屋で活躍するギタリスト達が最高の音響でその名器たちを絶妙な（？）トークも交えながら演奏します。さながらギター博物館のような雰囲気となります。これを聴けばあなたもギター通！

夜公演では国際的にも活躍する4人のトップギタリストが集合！今回ゲストとして登場するのは熊谷俊之、徳永真一郎、小暮浩史、岡本拓也。国際コンクールで数々の素晴らしい成績をおさめ、現在日本で精力的に活躍している4人が渾身のソロ演奏を披露してくれます。まるでトップレベルの国際コンクールのような緊張感の中、それぞれの個性が光るプログラムや熱い演奏に心奪われる事間違い無し！

そして当日は各奏者への独自のロングインタビューや、当日登場する楽器の写真、これまでのNGFの秘蔵写真などを収めた限定の小冊子を来場者全員にプレゼント！

面白いコンテンツが盛り沢山の今年のNGFも見逃せません。



名古屋ギターフェスティバル実行委員会委員長
生田直基

公式Webサイト

web

公式webサイトではNGF出演者の見どころ、舞台裏の様子、最新動画情報などをお届けします。公演情報だけでなくギターがもっと面白くなるようなエピソードや、ギター愛好者にも上達のためのおトク知識などNGFを最高に楽しむためのコラムも盛りだくさんです！

➡ guitar-fes.nagoya



熊谷俊之

Toshiyuki Kumagai

ギター少年の心を忘れない！
これぞ純粋なナイロン弦の音



北海道出身、9歳よりクラシックギターを始める。ウィーン国立音楽大学大学院を審査員満場一致の最優秀で修了。これまでにノルウェー、リヒテンシュタイン、スペイン、チュニジア、オーストリア、ボリビア、ペルーなど世界各国のギターフェスティバル等に招待され演奏する。第50回東京国際ギターコンクール、第7回ミゲル・リョペート・ギターコンクール（スペイン）、第14回アントニー・ギターコンクール（フランス）等多数の国際ギターコンクールに受賞。CD「ソナタ〜ポッケリニ賛歌〜」、「Oirakanari」（クラリネットとの共演）、「トッカータ・ブラジリス」等をリリース。リュートをルチアーノ・コンティーニ、古楽をインゴマー・ライナー、クラシックギターを斎藤治道、佐藤洋美、高田元太郎、アルバロ・ビエリ各氏に師事。昭和音楽大学非常勤講師。



幼少より高須勉氏・高須恵に師事。その後、松永一文にギターを、エリカ・シュトロープルにメロディック及び音楽理論を師事。ソルフェージュを伊藤由里子に師事。2004年から開催された美山ギター音楽祭に4期全て参加。2010年、第18回山陰ギターコンクール第1位。同年、第18回名古屋ギターコンクール第2位。2011年、第38回日本ギターコンクール第2位。2011年、「新進芸術家ギタリストの響演」に出演。ソロのほか伊藤兼治とのデュオ「グラッチェ」など、アンサンブル活動も積極的に行っている。ヤマハ音楽振興会認定PMS講師。社団法人日本ギター連盟正会員。刈谷音楽協会理事。

高須大地

Daichi Takasu

圧倒的脱力感！癒しの旋律

1988年、東京都生まれ。16歳より独学でアコースティックギターを始め、その後18歳より本格的にクラシックギターを始める。これまでギターを高田元太郎、福田進一各氏に師事。東京国際ギターコンクール、ヴェリア国際ギターコンクール（ギリシャ）にて優勝するほか、国内外のコンクールで多数優秀な成績を残している。世界的ギタリスト福田進一氏から「晩学の天才」と称され、マイスターミュージックより、これまで2枚のアルバム「舞踏の旋回」「オブリビオン」をリリース。2014から2019年までフランスのストラスブール音楽院に留学。ギターをデュオ・メリス、古楽解釈および通奏低音を今村泰典氏に師事。現在は東京を基点に各方面で精力的な活動をしている。2016年度文化庁新進芸術家海外研修員。2021年6月にはサード・アルバムをマイスター・ミュージックより発表。



小暮浩史

Hiroshi Kogure

晩学の天才！クラシックギター界の革命児

伊藤兼治

Kenji Ito

安定感抜群！頼れる名古屋の長



名古屋を拠点にソロ演奏の活動、様々な室内楽との共演を積極的に行っている。子供が主役の演奏会「ギター・サマーコンサート」を毎年主催するなど企画にも力を入れている。2018年にはソロアルバム「ミ・コラソン」を発売。音楽評論家の濱田滋郎氏より「彼のように、ギターという楽器をしんから愛し、奏楽に心を托するすべを知る人を、私は真の“ギター人”として尊重したい」と評される。（レコード芸術より）2019年にはハインツ・ホリガー指揮の名フィル定期演奏会で武満徹作品に参加。ミューズ音楽館池下校講師。現在、中部日本ギター協会の会長を務めギターコンクールの実行委員長、審査員としても活動中。



生田直基

Naoki Ikuta

とにかく甘い！究極に優しい音色

愛知県春日井市生まれ。高田元太郎氏に師事。第31回GLC学生ギターコンクール大学生の部3位、第15回名古屋ギターコンクール本選入賞など国内コンクールに入賞。2008年より渡英し、ロンドントリニティ音楽院にてグラハム・デヴァインに師事し、国際演奏家課程を修了。演奏活動では日本国内のみならずイギリス、アイルランド、ギリシャ、ハンガリー、韓国、フィリピン、ベトナムでリサイタルやマスタークラスを行う。現在は名古屋を拠点に各地で活動している。演奏形態はソロはもちろんのことヴァイオリン、ヴィオラ、フルート、クラリネット、チェンバロ等様々な楽器の奏者との演奏も積極的に行い、ギターの普及活動にも力を入れている。中部日本ギター協会副会長。中部日本ギター協会認定教授者。ミューズ音楽館講師、クロサワ音楽教室講師。NGF代表。

限定記念冊子を会場にて無料配布！

これまでのNGFの軌跡や楽屋での裏話までが満載！今回出演するゲストはもちろん、これまで出演したギタリストたちも一部登場します。そしてコンサートで使われる名器の写真や情報もご紹介！読み物としてもボリュームのある内容となりますのでお楽しみに！

徳永真一郎

Shin-ichiro Tokunaga

完全無欠！

飽くなき探究心から

生み出される真っ直ぐな音楽。

徳島県出身、9歳からギターを学び、2007年に渡仏。2016年パリ国立高等音楽院修士課程を満場一致の首席で卒業。ギターを川竹道夫、アレクシス・ムズラキス、ローラン・ディアンヌ、ジュディカエル・ペロワ各氏に、古楽・リュートを今村泰典氏に師事。また、キジアーナ音楽院のオスカー・ギリア氏のクラスにて最優秀ディプロマを取得。2010年オルシェティン国際ギターコンクール第1位及びグランプリ。2018年ヴェリア国際ギターコンクールのコンチェルト部門にて第2位入賞。2018年7月発売のアルバム「テリュール」は文化庁芸術優秀賞を受賞。



アレクサンドル・ガラガノフ

Alexander Galaganov

ロシアの宝石！

緻密で積極的な音楽

ロシア（クラスノヤルスク）出身。12才から青少年のための専門音楽院に入学し、在学中にナデジダ国際コンクールをはじめ、2016年第24回山陰ギターコンクール プロフェッショナル部門にて第一位、同時に県知事章を受賞など、多数の音楽コンクールにて最優秀賞や優秀賞を受賞。ローザンヌ音楽院を最優秀の成績で卒業するなど、華麗なキャリアを持つ。日本国内において、ソリスト、室内楽奏者として活躍している。また「アレクサンドルギター教室」を運営し、ロシアの音楽教育を基にした教授活動も積極的に行なっている。



千葉県出身。ウィーン国立音楽大学にてアルバロ・ビエリに師事。2018年、同大学院修士課程を満場一致の最優秀成績で修了。これまでに国内外のコンクールにて優勝を重ねる。2010年には千葉交響楽団との「アランフェス協奏曲」共演にてソリストを務めている。2010年度ヤマハ音楽奨学生、第9回千葉市芸術文化新人賞受賞。2018年、浜松市文化振興財団主催のアクト・ニューアーティストシリーズに出演し、また今日世界最高峰レベルのスペイン・アルハンブラ国際ギターコンクールにて第2位を受賞。ウィーンでは歴史的演奏法やリュート演奏法も学ぶ。CD「7つの指輪」（2019）「One」（2021）は共にレコード芸術特選盤に選定された。



岡本拓也

Takuya Okamoto

透明感が溢れる！洗練されたこだわりの選曲

NOW PRONTING